

地域レジリエント社会研究コンソーシアム

2026年度 公開イベントのご案内

日時：2026年11月16日（月）15時00分～17時00分+終了後のコーヒータ임 30分

会場：埼玉大学工学部総合研究棟1号館1階 シンミドウ Hall〔シアター教室〕

+ オンライン(ハイブリット) (埼玉大学会場・シンミドウ Hall 定員は120名です。)

対象：ご関心のある企業・団体、個人の皆様、 参加費：無料

主催：地域レジリエント社会研究コンソーシアム

お申し込み窓口、申し込みフォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/4VtvVmuAe6>

※11月6日（金）までにお申し込みください。

なお会場は定員になり次第締め切りとさせていただきます。

テーマ：首都直下地震への対応を考える

- 昨年、首都直下地震に関する被害想定の見直しがあり、それを踏まえ本年6月に政府において「首都直下地震緊急対策推進基本計画」が変更されました。
- この公開イベントでは、最新の被害想定に基づき、大学、行政機関、民間企業等が、どのような防災対策を進めていけばよいかを考えていきます。

プログラム

14時30分 受付開始

15時00分 イベント開始

挨拶 埼玉大学研究機構社会変革研究センター長 戸澤譲

基調講演：今後の地震災害への備え（【防災も】まちづくり）

東京大学生産技術研究所教授 加藤孝明先生

基調報告1：首都直下地震の被害想定と今後の対応について

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付企画官 榎谷有吾氏

基調報告2：埼玉県的主要な取組（埼玉版FEMA等）

埼玉県 危機管理防災部 埼玉版FEMA推進幹(兼務)統括参事 鈴木健志氏

意見交換：上記メンバーによるディスカッション

※コーディネーター：埼玉大学教授 菊池雅彦

17時終了予定

✓ シンポジウム後に向かいのホールにて、コーヒータ임を設けます。

✓ レジリエント社会研究部門教員の紹介パネルを展示し、名刺交換等の時間を設けています。

【お問い合わせ】

地域レジリエント社会研究コンソーシアム事務局

E-mail: secretary-consortium@gr.saitama-u.ac.jp

所在地 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学研究機構社会変革研究センター・レジリエント社会研究部門